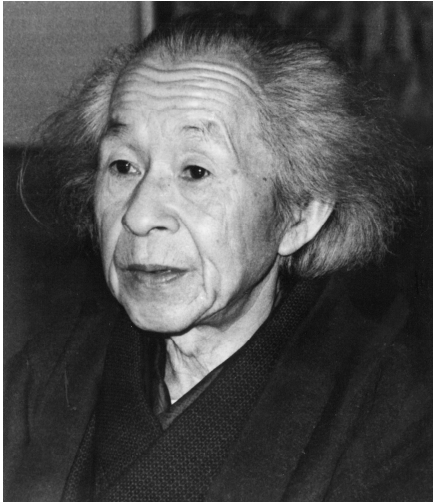


## 第4回 (昭和48年)



やま さ き      し ょ う せ き

山崎      祥石 氏

生年月日      明治37年11月28日生

住      所      田辺市福路町

明治37年(1904年)11月、西牟婁郡田辺町(現田辺市北新町)に生まれる。

田辺実業学校(のちの田辺商業高等学校、現神島高等学校)を途中で終え、大阪小島誠三郎商店入店、のち大阪藤樹印判店で修業。

昭和9年(1934年)より東京・関野香雲師、さらに京都・園田湖城師に師事。昭和15年(1940年)、田辺に帰る。

昭和11年(1936年)、泰東書道展に入賞し、中央書道界に進出。同25年(1950年)以後日展入選多数。同27年(1952年)、日本書芸院展で特選、委嘱作家となる。

昭和28年(1953年)、関西総合美術展で最高の関展賞。同30年(1955年)、日本書芸院展特別大賞、翌年から審査員となる。

昭和34年(1959年)から和歌山県展審査員。田辺市展の審査員としても初期から尽力。同40年(1965年)、個展開催。毎日展秀作賞2回。

歌碑、掲額刻字多数。